仙台市地域防災計画の修正と これからの避難行動について

- 1. 地域防災計画の主な修正内容
- 2. これからの避難行動について
- 3. まとめ



地域防災計画の主な修正内容

- 1. 地域防災計画の主な修正内容
- 2. これからの避難行動について
- 3. まとめ

主な修正内容 概要

修正点① 避難情報の変更 ⇒ 次頁から詳細について説明

- ◆令和元年東日本台風など過去の豪雨災害の教訓から、より分かり易さを重視する形で避難情報の名称変更を行ったほか、 **避難勧告を廃止**し警戒レベル4の避難情報を**避難指示へ一本化**、一部発令趣旨の変更を行う。
- ◆避難に時間のかかる方は警戒レベル3、それ以外の方もレベル4で避難を開始する点は、従来通り。

修正点② 土砂災害警戒区域等への避難情報の発令 ⇒ P12で説明

- ◆これまで土砂災害のおそれが高まった際には、「土砂災害危険箇所」「土砂災害警戒区域」 「土砂災害特別警戒区域」を 対象に避難情報を発令していたが、今後、**土砂災害危険箇所を避難情報の発令対象から除外**。
- ▶宮城県による基礎調査が完了し、市内全ての警戒区域が指定されたことによるもの。

修正点③ 風水害時の避難行動の見直し ⇒ P17~18で説明

- ◆これまでの「風水害時は原則ハザードマップ上災害のおそれのあるエリア外へ避難」から、 自宅等周辺の災害リスクに応じて「**危険な場所からの立退き避難や、自宅等での安全確保など適切な避難行動**」へ修正。
- ◆個々人の状況に応じた適切な避難行動を普及させるため、「避難行動判定フロー」や「<u>マイ・タイムライン</u>」の活用を推進。

修正点④ 避難所における感染症対策 ⇒ P25で説明

- ◆令和2年6月作成の「避難所運営マニュアル(別冊)新型コロナウイルス対策追加事項」を踏まえ、避難スペースの更なる確保、 手洗い・消毒等の感染症対策について記載。
- ◆避難所の公的備蓄や、避難者の携行品についても感染症対策物資を追加。

修正点① 詳細

修正点① 避難情報の変更

- 避難のタイミングを明確にするため、避難勧告を廃止し警戒レベル4を「避難指示」に一本化。
- 災害が発生・切迫し、警戒レベル4での避難場所等への避難が安全にできない場合に、自宅や近隣の建物で緊急的に安全確保する様促す情報を、警戒レベル5「緊急安全確保」として位置づけ。
- 早期の避難を促す対象を明確にするため、警戒レベル3の名称を「高齢者等避難」に変更



修正点①

修正点① 各避難情報の趣旨

警戒レベル 避難情報

発令される状況 発令基準例※ため池等除く

発令時の避難行動

5

緊急安全確保

※必ず発令される情報 ではありません

災害発生または切迫

洪 氾濫の発生が確認された場合 水 氾濫発生情報が発表された場合等

土 土砂災害の発生が確認された場合 砂 等

- ・災害の危険が目前に迫っているか、既に災害が発生している状況です。命の危険が迫っていますので、<u>直ちに身の安</u>全を確保してください。
- ・避難所等へ避難することがかえって危険な場合は、その時点の場所よりも、より安全な場所へ直ちに移動する等の行動をとってください。

4 避難指示

災害のおそれ高い

↓ 河川が<mark>氾濫危険水位</mark>に達し、更に 高まる恐れがある場合 ・ 氾濫危険情報が発表された場合等

土砂災害発生の危険度がさらに高 まることが予測された場合 等

- ・危険な場所から、<u>全員避難</u>してください。
- ・ハザードマップ等を確認して、自宅やその場所で安全を確保できると自ら判断できる場合は、上階へ移動したり、上層階に留まる等、屋内で安全を確保することもできます。

災害のおそれあり

洪 河川が避難判断水位に達し、更に 高まる恐れがある場合

氾濫警戒情報が発表された場合 等

土 土砂災害発生の危険度が高まるこ 砂 とが予測された場合 ・危険な場所から高齢者及び障害のある方等の<u>避難に時間を</u> 要する方や早期立退き避難が必要な区域にお住まいの方等 は避難してください。

- ・<u>その他の方も必要に応じ、普段通りの行動を見直したり避</u> **難の準備を進める**、自主的避難を開始するタイミングです。
- ・ハザードマップ等を確認して、自宅やその場所で安全を確保できると自ら判断できる場合は、上階へ移動したり、上層階に留まる等、屋内で安全を確保することもできます。

う 高齢者等避難

これからの避難行動について

- 1. 地域防災計画の主な修正内容
- 2. これからの避難行動について
- 3. まとめ

これからの避難行動について

- 新たな避難情報や方針に基づいて避難行動を検討する際には、
- ①適切な避難方法 ②避難のタイミング ③具体的な避難行動の確認が重要です

①適切な避難方法

- ・<u>避難の必要性</u>はあるか (避難情報の発令対象か)
- ・どのような<u>避難行動</u>をとるか (在宅避難可能か)
- ・**避難先**にはどのような場所が ふさわしいか

②避難のタイミング

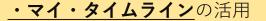
- ・自宅等は早期の避難が必要な エリアに入っているか
- ・避難者は、避難に時間を 要する状態にあるか (高齢者、障害者等)

③具体的な避難行動

- ・どのように避難に必要な情報 を集めるか
- ・避難時に必要な物資は
- ・家族との連絡手段は
- ・連絡が取れない場合の対策は
- 検討したことをいつでも確認 できるように

- <u>・避難行動判断フロー(避難行動、タイミング)</u>
- ・ハザードマップ(周辺の災害リスク)

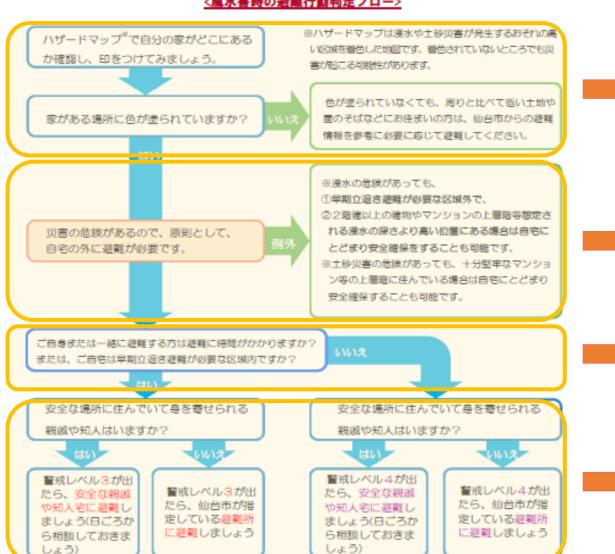
の活用



適切な避難方法とタイミングの確認方法

避難行動判定フローの紹介

<風水害時の避難行動判定フロー>





避難の必要性 を確認

(避難情報の発令対象か)



避難方法、在宅避難可否 を確認

(住宅環境と災害リスク)



避難のタイミング を確認

(避難に要する時間) (早期立退き避難区域)

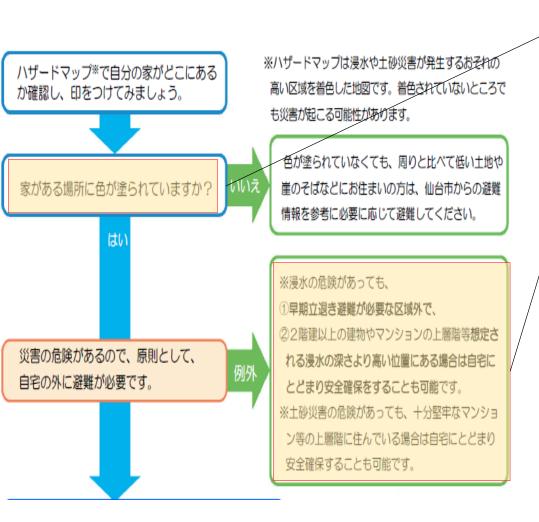


避難先 を確認

(指定避難所等や親戚、知人宅)

適切な避難方法とタイミングの確認方法

避難行動判定フロー(前半部分)



避難の必要性 を確認

(避難情報の発令対象か)

- ・自宅等周辺のハザードマップを確認 色が塗られていれば災害リスクの高い区域
 - →避難情報の発令対象のため、 避難方法(在宅避難の可否)を要確認

避難方法(在宅避難可否)を確認

(避難情報の発令対象か)

● 基本、ハザードマップのエリア外へ避難

洪水

- ・早期立退き避難が必要な区域外
- ・自宅等が2階建以上の建物やマンションなど、想定される浸水深より高い位置で安全確保可能
- ・食料等の備蓄が十分にある(概ね1週間程度)

十砂

・十分堅牢なマンション等の、上層階に居住している 場合

以上の条件を満たす場合は、自宅での安全確保が可能

避難の必要性の確認方法

ハザードマップの紹介

- 仙台市では、主に以下の媒体でハザードマップを公開しています
- ■地図情報サイト 「せんだいくらしのマップ」

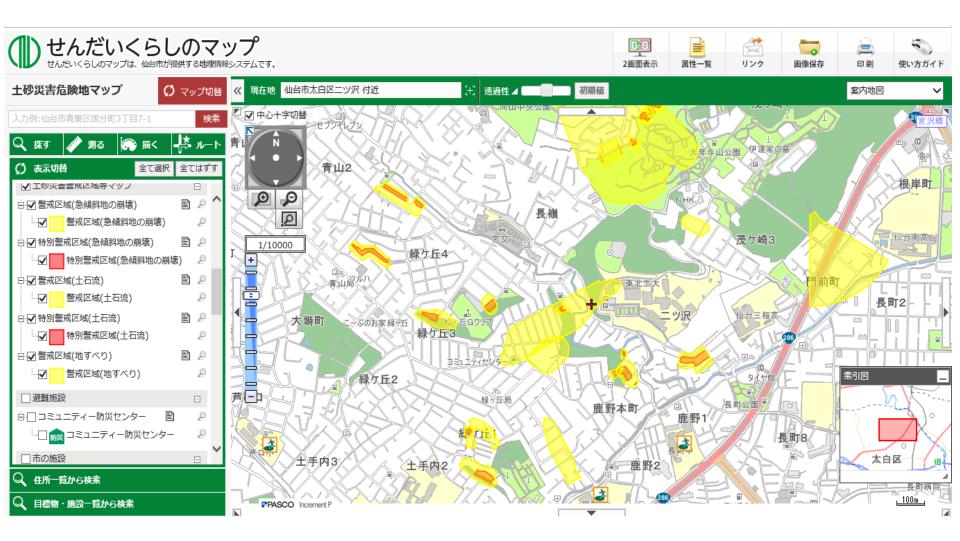


■仙台防災ハザードマップ ※冊子窓口配布、市ホームページ公開



避難の必要性の確認方法(印刷外)

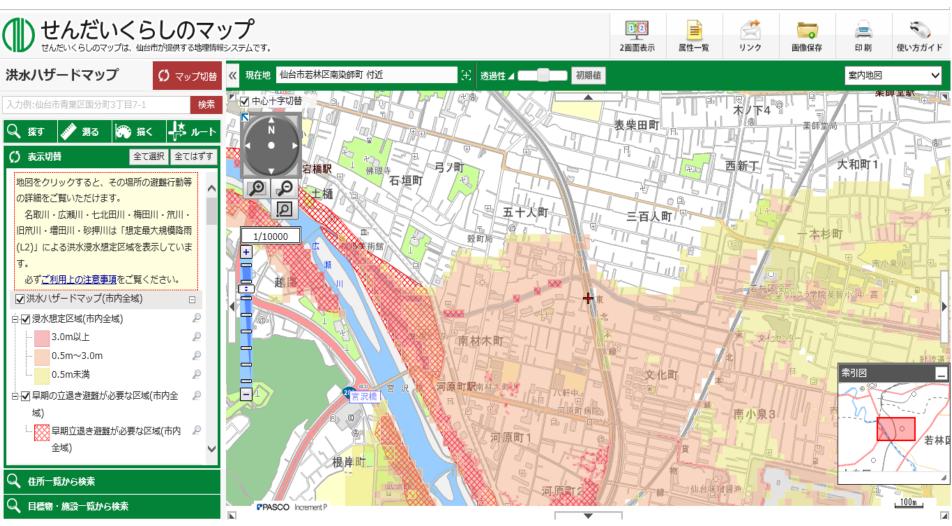
土砂災害ハザードマップの表示例



避難の必要性の確認方法(印刷外)

洪水ハザードマップの表示例

※仙台防災ハザードマップと色が異なります



避難の必要性|避難の対象者

- 避難情報が発令されたら、洪水浸水想定区域または土砂災害のおそれ のある区域にいる方は避難してください。
- 今年度から土砂災害危険箇所(オレンジ)は発令対象外※説明次頁です。

避難情報発令

洪水浸水想定区域または土砂災害のおそれ のある区域を含む町丁目に発令します

例) 高齢者等避難

●町1丁目

△△ 2丁目

発令対象の地域のうち 洪水浸水想定区域または土砂 災害のおそれのある区域に いる方は避難してください



ハザードマップ確認時の注意点(修正点②)

修正点② 土砂災害危険箇所を避難情報の発令対象から除外

従来

避難対象地域	土砂災害危険箇所等
土砂災害危険箇所	0
土砂災害警戒区域	0
土砂災害特別警戒区域	0



修正後

避難対象地域	土砂災害危険箇所等		
土砂災害危険箇所	対象外に変更		
土砂災害警戒区域	0		
土砂災害特別警戒区域	0		

- 土砂災害危険箇所
- 土砂災害警戒区域
- **一** 土砂災害特別警戒区域





土砂災害特別警戒区域



避難方法|早期立退き避難が必要な区域にいる場合

- 原則として、洪水浸水想定区域の外へ避難してください
- 難しい場合は、早期の立退き避難が必要な区域の外にある、 指定避難所等や建物の2階以上へ避難してください
 - ※早期立退き避難が必要な区域…・浸水深が3m以上、または家屋倒壊等氾濫想定区域に含まれる区域



① 洪水浸水想定区域外へ避難する

② ① が難しい場合

【早期の立退き避難が必要な区域】

- ・浸水深が3m以上の区域
- ・家屋倒壊等氾濫想定区域

上記以外の場所にある 指定避難所や建物の2階以上へ避難 する

想定される浸水の深さ

3m以上

0.5m~3m未満

0.5m未満



避難方法|洪水浸水想定区域内にいる場合

自宅や今いる建物の状況にあわせて、いずれか適切な避難行動をとっ てください。



が必要な区域

想定される浸水の深さ

3m以上

0.5m~3m未満

0.5m未満

よりも高い位置に避難できない ⇒洪水浸水想定区域外へ避難

建物が平屋などで、想定浸水深

- (2)①の避難が難しい場合 お近くの指定避難所や、近く の建物の2階以上へ避難
- ③今いる建物の2階など、想定浸水 深よりも高い位置に避難可能 →建物内で安全確保

避難方法|土砂災害警戒区域内の一般住宅にいる場合

- 原則として土砂災害のおそれがある区域の外に避難してください
- 難しい場合は、建物の2階以上、がけと反対側へ避難してください



避難方法|土砂災害警戒区域内の堅牢な建物にいる場合

ご自宅や今いる建物が十分堅牢なマンション等の上層階の場合は、 屋内にとどまり安全を確保することも可能です。

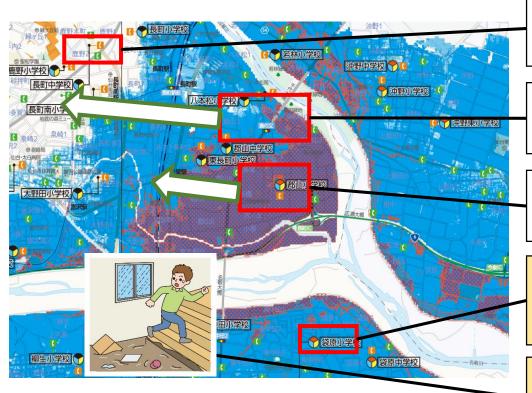


十分堅牢な建物の 上層階で安全を確 保する

修正点③ 洪水時の避難行動まとめ

周囲の災害リスクと自身の状況による避難行動のパターン

- ① ハザードマップで着色されたエリアの外へ立退き避難
- ② 早期立退き避難エリア内の方は、最低限、同エリアの外へ早めに避難
- ③条件※を満たす場合は、自宅等での安全確保も可能
- ④周囲の浸水が始まっているなど、既に危険な状況の場合は、自宅の2階以上や近隣の頑丈な高い建物において緊急的に避難し、安全を確保。



前提: (継続)

ハザードマップで<u>着色されたエリア外</u>にいる場

合は、避難情報の発令対象外

避難行動①: (継続)

ハザードマップで着色されたエリア内にいる場合は、エリア外まで立退き避難

避難行動②: (継続)

早期立退き避難エリア内の方は、最低限、同エリアの外へ早めに避難

避難行動③: (新規)

早期立退き避難エリア外かつ、自宅等が2階建て以上等で想定される浸水深よりも高い位置に避難できる場合は、自宅等で安全確保

避難行動④: (新規)

周囲の浸水が始まっているなど、既に危険な状況の場合は、 自宅の2階以上や近隣の頑丈な高い建物において緊急的に避難 し、安全を確保。

修正点③ 土砂災害の避難行動まとめ

建物の状態による避難行動の違い

- ①ハザードマップで着色されたエリア外の指定避難所等や安全な場所へ立退き避難
- ②条件※を満たす場合は、自宅等での安全確保も可能 ※十分堅牢なマンション等の上層階に居住の場合
- ③ 着色されたエリア外の指定避難所等への避難が難しい場合、近くの頑丈な建物の2階以上や、自宅のより高く、より崖から離れた場所へ避難



前提: (継続)

ハザードマップで<u>着色されたエリア外</u>にいる場合は、避難情報の発令対象外

避難行動①: (継続)

ハザードマップで着色されたエリア内にいる場合は、エリア外の指定避難所等へ立退き避難

避難行動②: (新規)

エリア内でも、十分堅牢なマンション等の上層 階に居住の方は、自宅等での安全確保も可能

避難行動③: (継続)

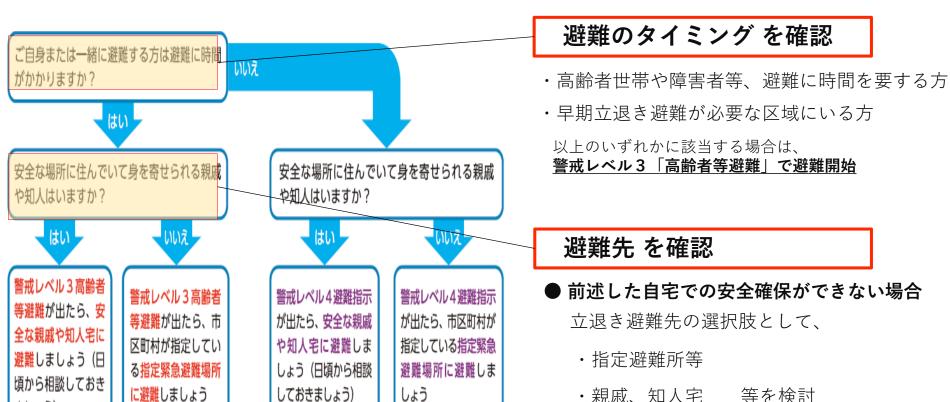
エリア外への避難が難しい場合は、近くの頑丈な建物の2階以上や自宅の、より高く、より崖から離れた場所へ避難

土砂災害… 二 土砂災害危険箇所 二 土砂災害警戒区域 二 土砂災害特別警戒区域

避難のタイミングの確認と避難先の選択

避難行動判定フロー(後半部分)

ましょう)



避難のタイミング

避難情報との対応

警戒レベル 発令時の状況

避難情報(イメージ)

発令時の避難行動

5

災害発生 または切迫 緊急安全確保



・命の危険あり 直ちに安全確保

避難所等へ避難することが危険な場合は、今よりも安全な場所へ移動するなど、命を守る行動。

4 災害のおそれ 高い 避難指示



・危険な場所にいる方は全員避難

立退き避難や在宅での安全確保など、自身の状況に適した避難行動。

3 災害のおそれ あり 高齢者等避難



・避難に時間を要する方(高齢者、障害者等) 早期立退き避難が必要な区域にいる方

危険な場所から避難。

・上記以外の方

避難の準備をしたり、自主的に避難。

避難先の選択

ご自身やご家族にとって適切な避難場所を確認しておきましょう。

自宅等での安全確保

・9ページ等を参照し、自宅等での安全確保可能な条件に該当する場合。

親戚・知人宅に避難

・安全な場所に住んでいて、 身を寄せられる親戚・知人が いる場合。

指定避難所等に避難

・自宅での安全確保や、親戚 知人宅への避難が難しい場合 等。

※避難行動が遅れ、また天候が急激に悪化するなど、公的な避難所以外の場所への避難が難しい場合は、迷わず最寄りの指定避難所などを目指して速やかに避難行動を開始してください



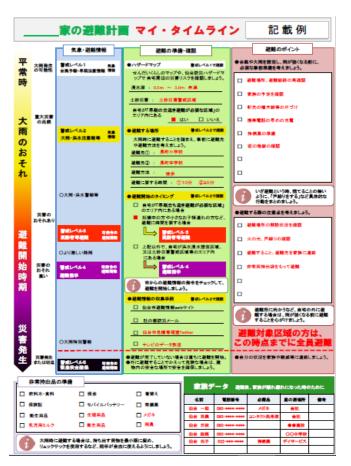
具体的な避難行動の検討

マイ・タイムラインの活用

これまでに検討した避難行動の記録やご家族内での共有、具体的な持出品等の検討・確認にはマイタイムラインをご活用ください。

※マイ・タイムライン…風水害の発生に備えて一人一人の家族構成や生活環境に併せてあらかじめ作成する自分自身の避難計画





適切な避難方法とタイミングの確認方法

マイ・タイムラインの入手方法

• 仙台市では、以下の媒体でマイ・タイムラインを公開しています

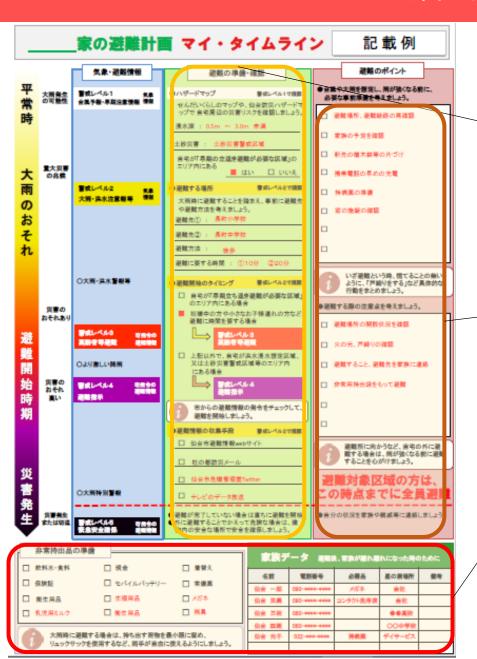
■仙台防災ハザードマップ



■市ホームページ



マイ・タイムラインの活用方法



検討した避難行動を記録

- ・自宅周辺の災害リスク
- 避難場所
- 避難のタイミング

避難する際の注意点など、 家族内での約束事をメモ

- ・火の元や戸締りの確認
- ・一人で避難する際の家族への連絡

家族の連絡先や準備する物 などを記入し、災害時に確認

避難時の携帯品(例)※修正点④

- 避難しやすいよう、荷物の量や服装には注意が必要です
- 食料・飲料水(重さに注意)
 タオル、ちり紙、着替え、スリッパ 懐中電灯、携帯ラジオ 救急医薬品、常用の薬、お薬手帳 乳児用ミルク、生理用 携帯電話の簡易充電器、現金など

マスク、体温計、手洗い用せっけん及び アルコール手指消毒剤などの衛生用品

自分や家族が必要とするもの

- 身軽な服装と底の厚い運動靴 雨具や防寒着など
- 家族の名札 (住所、氏名、性別、生年月日、 血液型を記載)

※修正点④

避難所での感染症対策

避難するとき

・衛生用品の準備、携行に、 ご協力をお願いします

※避難所では

- ・避難スペースの確保
- ・体調不良者用スペース等の設置 等にご協力ください



参考 仙台市からの情報発信方法

杜の都防災メール







http://sendaicity.bosai.info/sendaicity/bosaimail

参考 仙台市からの情報発信方法

仙台市避難情報ウェブサイト

> >>> 訓練 <<< 実際の避難情報ではありません。

◆沖野3丁目

河川氾濫による避難指示

ただちに河川から離れた浸水想定区域外の避難所などへ避難してください。また、浸水想定区域外の避難所などへの避難が難しい場合は、付近の避難所や建物の2階など、より安全な場所へ避難してください。

◆こちらで、付近の指定避難所(3箇所)と指定 避難所一覧を確認できます。

【沖野小学校】開設対象

若林区沖野3-20-1

*浸水想定区域内のため、大雨時は校舎の2階以上に避難してください

【沖野中学校】開設対象 若林区沖野2-29-50

【沖野東小学校】開設対象 若林区沖野字高野南89

*浸水想定区域内のため、大雨時は校舎の2階以

●●●○○ au 4G **13:44 1** * 100% **13:44** hinan.city.sendai.jp 仙台市避難情報ウェブサイト

>>> 訓練 <<<<</p>実際の避難情報ではありません。

◆人来田1丁目

土砂災害による避難指示

急斜面の付近や谷沿いに住んでいる方は、付近の 避難所か頑強な建物などへただちに避難してくだ さい。また、避難所への避難が難しい場合は、建 物の2階(がけの反対側)など、より安全な場所 へ避難してください。

◆こちらで、付近の指定避難所(3箇所)と指定 避難所一覧を確認できます。

【人来田中学校】開設対象外

太白区人来田1-35-1

*土砂災害警戒区域内のため、大雨時には使用できません

【人来田小学校】開設対象 太白区人来田1-1-1

【太白小学校】開設対象 太白区太白1-5-1

【利用方法】

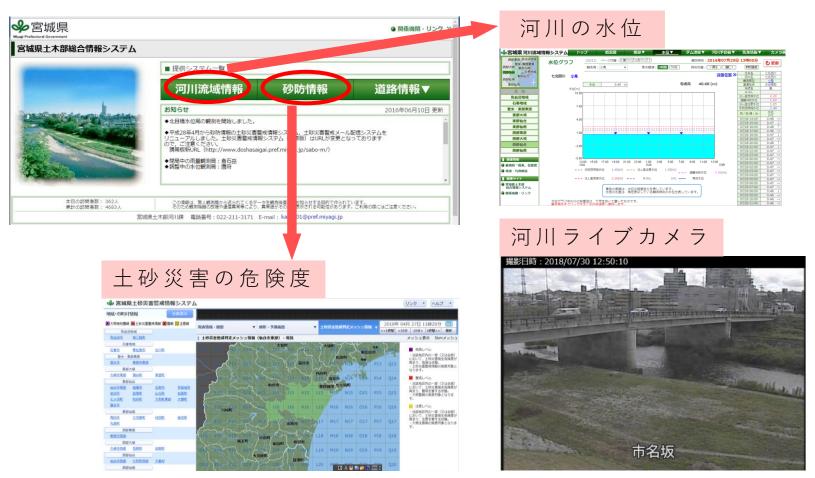
下記URLまたはQRコード からアクセスし、対象地域を選び ブックマークしておくと便利です。

http://hinan.city.sendai.j



参考 その他の情報収集手段

インターネット上の「宮城県土木部総合情報システム」でも 河川の水位やライブカメラ、土砂災害の危険度を見ることができます →河川、土砂災害の危険のある場所に近づかないでください



http://www.dobokusougou.pref.miyagi.jp/miyagi/servlet/Gamen30Servlet

参考資料の紹介

一週間分の食料品と備蓄方法について

一週間の備蓄食料品 [目安] (4人家族:大人2人・子ども2人)

Nb.	8 8	22	No.	8 8	-		8	8 8	22
1	銀幣水 (24)	42本	10	コーヒー	16 >	i	19	さなんな (アトアト)	8+
2	116	48 💝	11	スパデッティ 帰い	800g	ı	20	順子 丼 (レトルト)	4 7
3	中国计	32 ÷	12	ミートソース	2 +		21	麻婆芸典 (レトルト)	4 +
4	味 付けのり	20 ∻	13	カルボナーラ	2 +	ı	22	中職艦 (レトルト)	4 +
5	無数のかず	52 ÷	14	乾燥 (そうむん)	800g	ı	23	ハヤシライス のりもり	4 +
6	お菓 (ティバック)	28 ÷	15	乾羅 (elf)	400g	ı	24	スープ	16 7
7	パン (金融を)	16 🌣	16	水もどり併	88	ı	25	カセットコンロ	1 😙
8	ふりかけ	8+	17	フルーツ放射	24 +	ı	26	カセットボンベ	22
9	コーンスープ	84	18	カレー (レトルト)	4 7	[



メニュー表【例】

	M B	# 1	夕 歳
1 88	・ごはん4ヶ・韓間計4ヶ・お祭4ヶ	・スパゲッティ400g・ミートソース2句	・ごはん4ヶ・カレー (レトルト) 4ヶ
	・韓付けのり4ヶ・左縁のおかず4ヶ	・パン4ヶ・コーヒー4ヶ	・スープ4ヶ・フルーツ世報4ヶ
288	・ごは人4ヶ・他剛汁4ヶ・お乗4ヶ	・乾羅(そうめん)400g	・ごはん 4ヶ・すきやき (レトルト) 4ヶ
	・ふりかけ4ヶ・世籍のおかず4ヶ	・世縁のおかず 4ヶ	・包括のおかず 4ヶ・映画計 4ヶ
3⊨	・パン4ヶ・コーンスープ4ヶ	・水もどり餅 4ヶ・お祭4ヶ	・ごはん4ヶ・菓子丼(レトルト)4ヶ
	・在駅のおかず4ヶ・コーヒー4ヶ	・株付けのり 4ヶ・フルーツ 全縁 4ヶ	・白味のおかず4ヶ・映場汁4ヶ
4 ⊨	ごは人4ヶ・他間計4ヶ・お果4ヶ・他付けのり4ヶ・世縁のおかず4ヶ・ごは人4ヶ・他間かる・大変4ヶ	・スパゲッティ400g・カルボナーラ2台 ・パン4ヶ・コーヒー4ヶ	・ごはん 4ヶ・肩張亘腐(レトルト) 4ヶ ・スープ 4ヶ・フルーツ世報 4ヶ
5⊞	・ごはん4ヶ・独開計4ヶ・お茶4ヶ	・乾羅(そば)400g	・ごはん4ヶ・中華版(レトルト)4ヶ
	・ふりかけ4ヶ・世難のおかず4ヶ	・世縁のおかず4ヶ	・スープ4ヶ・フルーツ世報4ヶ
6₽	・パン4ヶ・コーンスープ4ヶ	・乾羅(そうめん)400g	・ごはん4ヶ・ハヤシライス (レトルト)4ヶ
	・金鯱のおかず4ヶ・コーヒー4ヶ	・世縁のおかず4ヶ	・スープ4ヶ・フルーツ世報4ヶ
	・ごはん4ヶ・時間計4ヶ・お茶4ヶ	・水もどり餅 4 ケ・お類 4 ケ	・ごはん4ヶ・すぎやき(レトルト)4ヶ
	・時付けのり4ヶ・弁様のおかざ4ヶ	・独付けのり 4 ケ・フルーツ 作録 4 ケ	・無駄のおかぎ4ヶ・触動計4ヶ







このように一部所に食料品を開露しておくと原理が強くな り、スペースの確保が難しいですよね。

また、買別務食料品を報告している原理が、万が一被別し た場合、せっかく課機していた食料品を食べることがで きません。

そこで、信部局に分けて開催しておくことで、例え一箇所の部 届が被別しても別力部局に開催している食料を食べ、生活することができます。

このことを「分物機器」といいます。

食料を増削し、無害しただけの間浸しておいけっせん。 せっかくお金を使い、買し着した食料品は消費所能・ 質物研究の情報を通ざたらもったいないですよね。 そこで、買ってきたものは影響的に食べたり、気息状 別が輝い(大衛・台島・大衛セグ) 料などは無限に買い 場合に大いたのときぐむしょう。 そして、天衛のよい日に食べた分割買い浸し、機力すること

そして、天気のよい日に食べた分を買い戻し、機力することで 用に消費減額・質量減額の新しい食料を需要しておくことがで を含ま。

このことを「循環機器」といいます。

お問い合せ 仙台市危機管理局 減災推進課 022-214-3109

際以来で打ち屋 デモルを配きませれ

わが家と地域の防災チェック表

皆さんの日ごろからの防災への取り組みが被害の軽減につながります 家庭での災害に対する備えの総点検に活用してください。



家族で話し合い。 テェックしましょう。



白字や家の国	りの安全確認 ●	

- □ 家具や家電製品などの転倒防止対策を行っていますか
 - 棚や家具の上から重いものが落ちてこないようにしていますか。
- □ 食器棚などの扉が開かないように、飛び出し防止器具を取り付けていますか
- □ 窓ガラスや戸棚のガラスに飛散防止フィルムを貼っていますか
- □ 玄関など出入り口に倒れやすいものや避難の障害となるものを置いていませんか
- □ すぐ取り出せる場所に消火器を備えていますか
- □ ブロック塀など地震の際に倒壊のおそれがあるものの 点検を行っていますか
- □ ハザードマップ (各種災害の危険予測地図)で自宅周辺 の災害リスクを把握していますか
- □ 自宅の耐震性を確認し、必要な場合補強などをしていますか

●家庭内での食料・水などの備え ●●●●●●

- □ 食料品や飲料水(1人1日3リットル)は家族構成(高齢者や乳幼児に 配慮)にあわせて、一週間程度の備蓄をしていますか
- 風呂の水は常に張っておくなど、生活用水の確保をしていますか
- □ 非常持ち出し袋を準備し、すぐに取り出せるようにしていますか
- □ 常備業、服用中の薬、「お業手帳」の備えをしていますか
- □ 懐中電灯や携帯ラジオ、携帯電話の充電器、
- 予備の電池などを準備していますか コースフェインがルナースを供送するよう
- □ ライフラインが止まっても生活できるように、 カセットコンロなどを準備していますか
- □ 枕元には、懐中電灯や、割れたものでケガをしない ようにスリッパなどを準備していますか
- □ 冬は防寒用品、夏は熱中症対策など季節に応じた備えをしていますか
- □ ガソリン不足に備えて、自動車などは平時からこまめに給油していますか

3

まとめ

- 1. 地域防災計画の主な修正内容
- 2. これからの避難行動について
- 3. まとめ

まとめ「これからの避難行動

- 避難行動判定フロー、ハザードマップを活用して、 適切な避難行動を検討してください。
- ハザードマップで自宅周辺が避難情報の発令対象エリアか確認。→土砂災害危険箇所(オレンジ)が避難情報の対象から削除。
- 避難行動として、従来の立退き避難のほか、自宅での安全確保も。
- 避難情報の名称が変更されていることに注意。→警戒レベル基準での避難のタイミングは変更なし。
- 避難先は、指定避難所等以外にも親戚・知人宅などを選択肢に。
- 警戒レベル4「避難指示」が発令されたら、速やかに避難開始。

皆さまへのお願い

自分と大切な人の命を



- 自宅と周囲の災害のおそれの ある区域をチェック☑
- ▶ 土砂災害警戒区域
- 土砂災害特別警戒区域
- ▶ 洪水浸水想定区域
- 避難できる場所をチェック図
- ▶ 指定避難所や自宅での安全確保、 災害のおそれのある区域外の安全な建物、 知人宅等

- 避難のタイミングを チェック🛭
- ▶ 避難に時間を要する方、早期立退き エリアの方は「警戒レベル3|
- ▶ それ以外の方は「警戒レベル4」
- 避難行動をチェック図
- ▶ 情報収集
- ▶ 携帯品等